



Title	特殊講義案：都市と村落 (2)
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	2020-04-09
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/77378
Type	manuscript
File Information	N028_0135.pdf



[Instructions for use](#)

MADE BY YAMATO NOTE CO., LTD.
USED SUPERFINE FOOLSCAP MANUFACTURED IN JAPAN

NOTE BOOK

社会学研究法

東洋大學大學院
博士過程

社会学演習

昭和三十一年度

D
W
A
4

YAMATO NOTE

第一回 五月十三日 大津市

農業調査報告 藤原

第一回 講義

（主として都市調査項目について講義）

一人くの研究の指導。

一研究としての整理が必要か、要否に

一組の研究として研究を進めるか、

大問題。

研究の成立史の回顧。研究は文化的

背景で、研究として成立するか否かは

研究者の中期が決定する。学問的

理論が研究を導く。例は無い。女

子。コントヤ^{スパン}の学問的理論に依る

小大研究。そのエッセンス。

学名には二つありぬかよいの。なつか。

才之因、西井石 (五月十日)
研究対象、
領域、
の範囲聴取

才之回波多野

第四回 酒井 (七月四日)

昭和二十六年五月

五月二十日大学院全生徒にオリエンテーション指導。

第一回 西井品物 六月八日

欠 木山 大津 君 (申 年 十 月 十 日)

和三四六月十九日

波多也思尔